

なないろルーム通信6

第6回公開講座 「元気の気」と「病気の気」

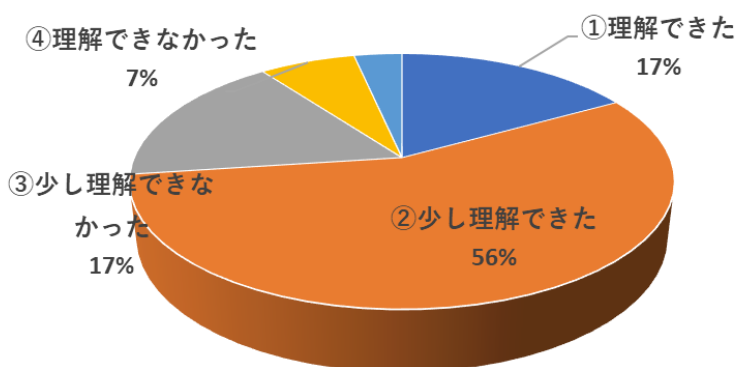


講師：高 臨床検査学科講師

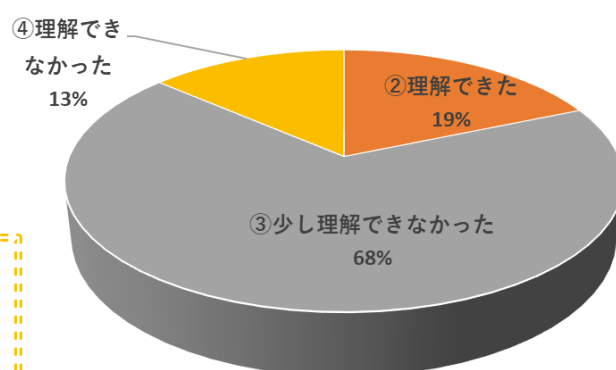
岐阜医療科学大学可児キャンパス
2020年1月25日(土)



健康維持のために自分で「気」を付けることは
理解できましたか？



気について理解できましたか？



個人の感想です

- ・言葉が少し難しかったため、講義についていくのが大変でしたが、何となく理解ができました。人の体はすごいと思いました。
- ・難しい言葉が多かったですが、もっと、このような講義を受けてみたいです。
- ・難しいお話でしたが、正気と邪気の意味が少しわかったような気がします。
- ・陰・陽のバランスをとることが大切だと分かったのは良かった。
- ・ちょっと難しいところがありましたが、勉強になりました。私は運動不足だと知り、とても今日来てよかったです。

地域住民の皆様：61名

オブザーバー1名：可児市高齢福祉課柴田保健師、
大学スタッフ：橋本、松井、小林

第6回公開講座は、高先生に、「元気の気」と「病気の気」というテーマで、漢方医学を基に、身体の認識として陰陽の自然性質や、正気・邪気と病気の関係、五臓六腑の意味、そして気概念・気の病証など教えていただきました。内容はとても分かりやすいと思いましたが、何せ漢方医学です。漢字が難しい、漢字の意味が難しいなどで、参加者の感想も難しかったが多かったです。



次回は「スマホ・ネットと子どもの発達」で、成 教授が担当です。スマホ・ネットは子どもの発達に影響？一緒に考えましょう！
なないろルーム担当：橋本廣子